

高速鉄道3号線の計画等について

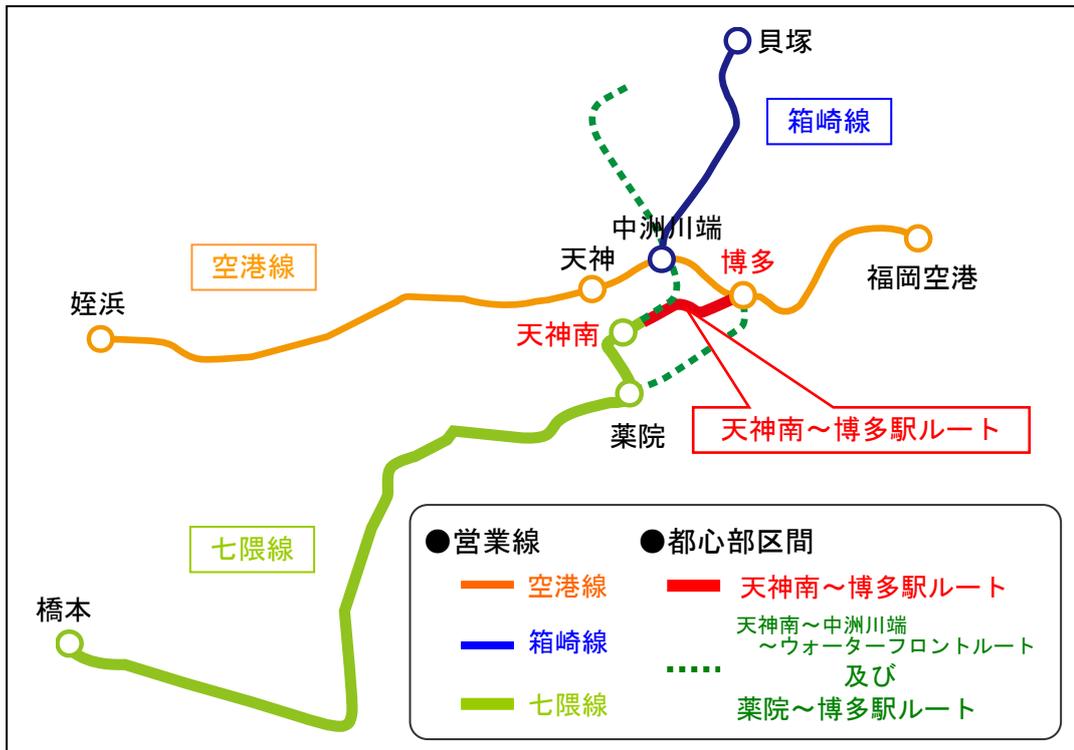
1. 全体計画	-----	1
2. 開業区間の現状	-----	1
3. これまでの検討経緯	-----	2
4. 延伸計画概要等	-----	3
(1) 計画概要		
(2) 今年度の取組状況		
(3) 国との協議状況		
[参考資料]		
開業までの流れ	-----	5

1. 全体計画

高速鉄道3号線(七隈線)は、西南部地域の慢性的な交通渋滞を緩和し、効率的で利便性の高い公共交通体系の確立を図るとともに、均衡あるまちづくりを推進するために計画された。

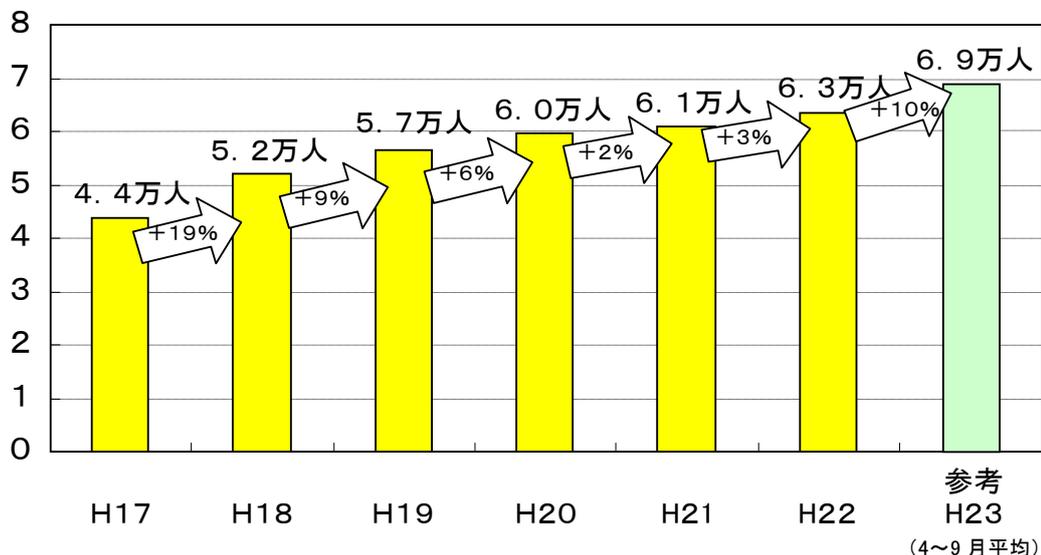
平成17年2月3日に橋本～天神南間を開業し、残る都心部区間について、交通対策特別委員会を中心に総合的な調査・検討を行い、天神南～博多駅ルートの実業化に向け取組を進めることとなった。

なお、天神南～中洲川端～ウォーターフロント及び薬院～博多駅の2ルートについては、将来的なまちづくりの進展などを見据えて、長期的視点に立った検討を行うこととなった。

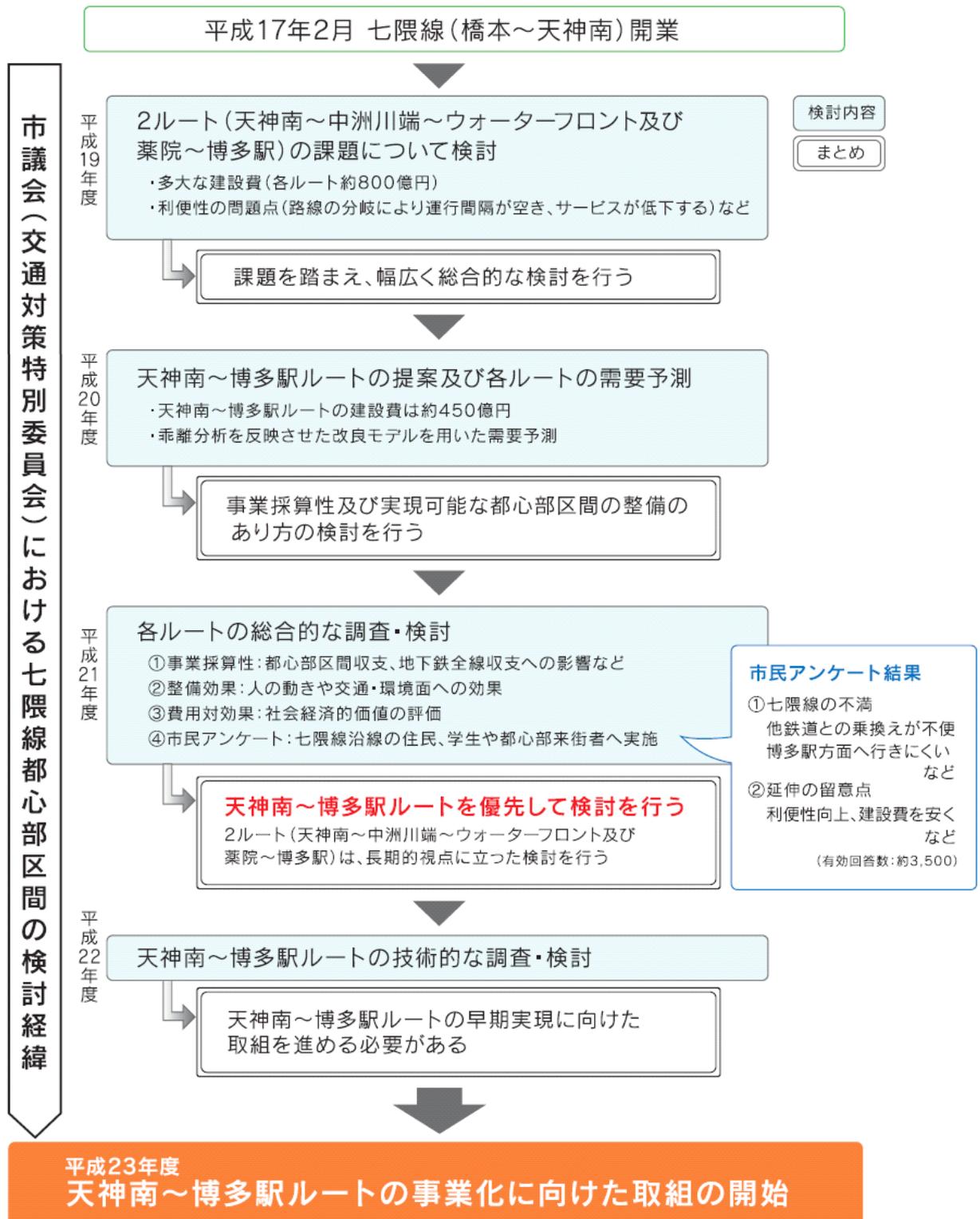


2. 開業区間の現状

◆七隈線の利用状況（1日あたりの乗車人員）



3. これまでの検討経緯



4. 延伸計画概要等

(1) 計画概要

- 区 間 天神南～博多駅
- 建設キロ 約1.4km（営業キロ約1.6km）
- 駅 数 2 駅
- 建設費 約450億円
- 乗車人員 約6.8万人／日（うち、新規利用者数は約2.1万人／日）



(2) 今年度の取組状況

今年度より、補助採択等に関する国との協議を進めながら、整備計画の検討を進めている。

また、環境アセスメントについては、評価の項目や方法を定める「方法書」の段階を経て、現在、調査・予測・評価の結果などを取りまとめる「準備書」の作成に向け、調査を進めている。

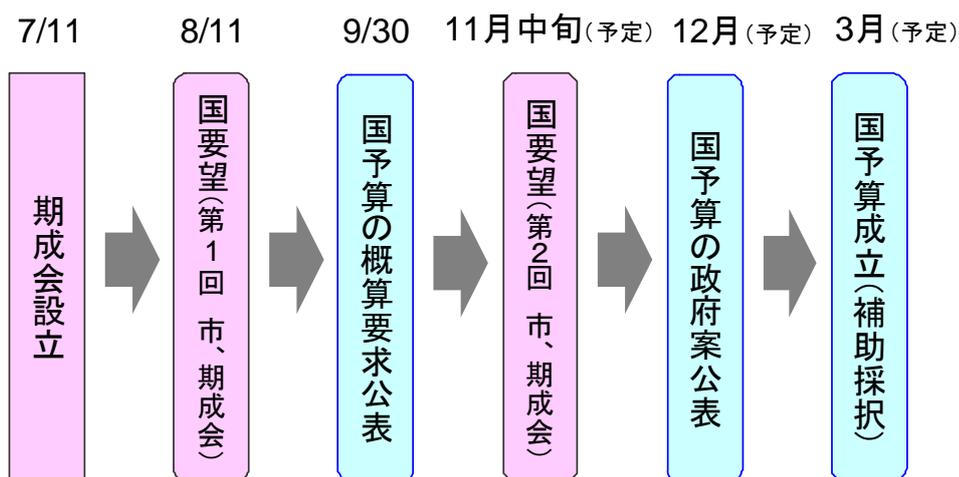
七隈線の延伸は、都心部のまちづくりを促進するとともに、交通渋滞の緩和や環境問題への対応にもつながるものであり、新たに整備する駅については、さらに「環境にやさしい地下鉄」を目指して、再生可能エネルギーの導入や省エネルギー技術の積極的活用などについて検討を行っていく。

(3) 国との協議状況

平成24年度の国予算の確保(補助採択)に向けて、国との協議を進めるとともに、要望活動を実施している。

- 平成23年7月に沿線地域の代表や地元経済界等で構成する「福岡市地下鉄七隈線延伸促進期成会」(以下、「期成会」)が設立され、平成23年8月には、七隈線延伸の早期実現に向けて、福岡市と期成会による国等関係機関に対する要望を行った。
- 平成23年9月30日に公表された平成24年度国予算の国土交通省の概算要求に七隈線延伸計画関係予算が計上された。
- 引き続き、七隈線延伸に関するシンポジウムの開催など市民への情報発信に努めながら、平成24年度の国予算の確保(補助採択)に向け、期成会とともに要望活動を行うなど、早期実現を目指して、積極的に取組を進めていく。

平成23年度の要望活動及び国予算の流れ



[参考資料] 開業までの流れ

